

## もいのにぎわい通信

### 2021年2月27日 定例活動報告

日時：2021年2月27日（土）9：00～12：00

場所：小山町 観音地

天候：晴時々曇 気温6～9℃ 湿度32% 風向 東北東 風速3.7m

参加者：17人：子ども3人、大人14人（内土地改良区5人）

#### ■活動

9:00 集合

9:30 作業開始

10:30 休憩

12:00 後片づけ・解散

#### ■活動報告

1月24日に予定されていた定例会は2日連続の雨天でキャンセルになってしまいました。草が枯れている時期は繁茂しすぎているクズなどを始末しやすい時期なのです。順延した25日お天気に期待したのですがやはりダメで残念でした。一方で朗報は、千葉市にお願いしていた認定NPOへの申請は2月10日に認められ、無事5年間の認定を得ることができました。去年の3月に申請したのですが、コロナで審査が始まらず延び延びとなり1年がかりになってしまいました。ご協力頂いた皆様に感謝致します。

本日の定例活動の課題は

1. キウイフルーツの棚の古くなった竹の入れ替え
2. 南斜面のマツの枝打ち・間伐とその片付け
3. いつもの草刈り（刈払機）

でした。キウイ棚は初めて作ってからもう5年になりますが、材料の竹がすっかり古くなって心配な状況になってきたので新しい竹に入れ換える作業をしました。竹は2月16日に星野夫妻が20本切り軽トラで活動地に運搬してくれました。キウイはこの場所にあっているのか、しっかり育って実を着けてくれるので大地の恵みを思い出させてくれる嬉しい存在です。星野夫妻、金子さん、前田夫妻、興津さん、和田さんを主力に、カナデ君の面倒をみながらの藤井さんのお手伝いもあり効率よく無事終了しました。上を向いての作業の為、首が痛くなりました。

さらに南斜面のマツはマツ枯れ病で枯れたものも多く、土地改良区の皆さんがチェーンソー3台で枯れたマツ約15本を切り整理しました。皆で切り出した枝や間伐材をリヤカー、一輪車、軽トラ、人力を使い池に近い広場へ運びました。だいぶ綺麗になりましたが、3月にはこれの焼却作業も必要となりそうです。足利の山火事を教訓に気をつけて行いたいと思います。もっと奥の枯れたマツの伐採も必要になるので次回はチェーンソーも使った作業が出てきそうです。

草刈りはまったくいつもの作業です。面積に比べて刈払機の稼働が少なすぎるのです。まあ、現状は現状として認めるしかなくボチボチやっていくしかありません。後半はMr.前田が加わっていただき

少しは進展しました。

寒い日で冷たい風が吹いて、おまけに花粉が舞っているのが感じられ目や鼻が痛くて外の活動には厳しい日でした。皆さんたいへんお疲れ様でした。とりわけ習志野からきてくださった前田さん、杉並から来てくださった興津さん、藤井さんは千葉市街のようですが子連れで参加していただき感謝です。

これを書いている3月1日は千葉の1日のコロナ感染者数が東京のそれを上回ったというニュースが流れました。驚きです。

皆さんお気を付けてとしか言えませんが、コロナに負けないよう頑張りましょう。

(記録： 金井章男)

.....  
お知らせホームページもご覧下さい→ <https://g-cycle.sakura.ne.jp/>

次回の定例会は、3月27日(土)(雨天の場合3月28日(日))除草作業、苗木の枝の剪定、間伐材の片づけを行う予定です。尚、コロナ禍の為、活動時間は午前9時～12時までとします。



集合写真



キウイフルーツ棚の竹の取替



カナデ君もお手伝い？



首が痛くなりそう



完成



刈払機による草刈 冬でも枯れススキがいっぱい



チェーンソーでマツの間伐



休憩中



伐った間伐材や枝の運搬



トラックで間伐材を運ぶ



一輪車で運ぶのは大変



伐った間伐材や枝の山



欄紅梅も咲き始めました、春も間もなくです。